

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジ



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2012 February 29

■ 2011~2012年度方針

「学び、楽しみ、育てようロータリー」

NO.30

## 例会報告

●第1935回例会 平成24年2月29日(水)晴

●2月は世界理解月間

●ロータリーソング 四つのテストのうた

●出席報告 会員 101名中 (100) 出席81名  
出席率81.00% 修正出席率87.50%  
(2月15日分)

●ビジター紹介  
黒田 勝基君 (高浜RC)

●ゲスト紹介  
元青少年交換学生 ヤナ・ルードヴィック嬢

●ニコボックス  
「ヤナと2人でメイキャップに伺いました。いつも来たいと思っています。よろしく願いいたします。」 黒田勝基君 (高浜RC)  
「天野倅明さん、谷 喜久郎さん、和合RCのゴールデンコンビのお話しをととても楽しみにしております。追伸、時間オーバーにはくれぐれも御注意下さい。」 天野清美会長、端山佳誠幹事  
「本日はよろしく願いいたします。」天野倅明君  
「さる日曜日、犬山マラソンに社員120名と共に3千回連続完走をはたしました。合掌」

谷 喜久郎君  
「天野倅明さん、谷 喜久郎さん、今日はお2人の「知的レベル」と「人気度」の査定の日です。私は昨年8月に卓話を済ませ、知的レベル、人気度、学歴共に高評価で終わっております。念の為」

安井隆豊君  
「黒田さん、ヤナさん、和合ロータリーへようこそ」

服部雅紀君  
「先日の喰人会、大変おいしかったです。上村先生、小南先生ありがとうございました。おいしいワインを提供頂いた伊藤さん、谷さんにも感謝です。」

坪井和義君  
「そろそろ、ゴルフの練習に力を入れてます。」

本日のニコボックス 8件 26,000円  
累 計 199件 1,840,600円

## 端山幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・2月29日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。
- ・3月14日(水) 創立40周年記念特別夜間例会 (ウェスティンナゴヤキャッスル) 17時~受付、20時終了予定です。  
\*お昼の例会はございません。
- ・3月21日(水) 規定休日の為休会
- ・4月4日(水) お花見夜間例会 18時~ (ウェスティンナゴヤキャッスル)  
\*お昼の例会はございません。  
\*本日ご案内を配布しております。

## 天野清美会長挨拶

今日、二月二十九日は四年に一度の閏年の調整日に当たります。

さてその閏年、英語ではLEAP YEARというのだそうです。

御承知のとおりLEAPは「跳ねる」「跳んで移動する」という意味ですが、なぜ一日増えているのにLEAP年なのかと疑問がわきませんか?

で調べてみたところ、何をLEAPするのかという「曜日」なんです。

普通の年が続く場合、一年は三百六十五日、つまり五十二週と一日なので、次の年の日付と曜日が一日ずれるわけですが、二月が一日多い閏年では二月二十九日以降、曜日がひとつ余分に進んでしまう、つまり跳んでしまう事から名付けられたといわれています。

もう一つ、閏年の規則についてお話をしたいと思います。

西暦年が四の倍数の年を閏年とするのは皆さんもよく御存知の事ですが、実はあと二つの取決めがあります。

一つは西暦年が百の倍数の年は平年とする。もう一つは、西暦年が四百の倍数の年は閏年とする、という事です。

西暦二〇〇〇年は最後のルールに当てはまる四百年に一度の閏年でした。しかし二つめのルール、百の倍数は平年と誤解する人もいました。この事が二〇〇〇年の時に言われたコンピューターの誤差動があるのではないかという問題の一因でもあったわけです。

なお次回の四で割り切れる平年は西暦二一〇〇年となります。



40周年卓話

2004～05年度会長  
天 野 倅 明

私とロータリークラブ

2008～09年度会長 谷 喜 久 郎



私がこの名古屋和合ロータリークラブに入会したきっかけは、名古屋青年会議所の卒業を機に会社の事業に専念しようと思った矢先の41歳のときに、國分さんから半ば強引に天野さんと一緒に誘われ、心ならずも入会することになったのが真相であります。

2月に入会しましたが、その後立て続けに人生を左右するような事件が起きました。

3月には急性B型肝炎の劇症肝炎を患い、あと一週間発見・治療が遅ければ命をも落としかねない重病から3ヶ月の絶対安静の入院生活を余儀なくされ、ロータリーの例会に出席することができませんでした。

やっとの思いで退院した直後には、社員による1億円横領事件が発覚し、その後の1ヶ月はその事後処理に多忙を極め、またまた出席することができませんでした。

そして、処理も終わり落ち着き始めた矢先のある朝、会社のゴルフコンペに出かけようと自宅を出たところで、贈収賄容疑で愛知県警に突然逮捕され、取り調べをうけることになったのであります。取り調べ中の刑事さんにもロータリーのメイキャップだけは出席させて欲しいと申しでましたが、聞き入れてもらえるような状況ではありませんでした。当然、身に覚えのない事でありましたので、結果は不起訴処分であつたわけでありました。

この3つの事件は、正に私の厄年を象徴する最悪の出来事でありました。

そして、2月に入会してやっと例会に出席出来たのが12月でありました。

前途多難なロータリー人生がスタートしたわけでありました。

しかし、入会はしたものの当時私は会社の事業に夢中で、入会後も決して良い会員ではなかったと思っております。積極的な活動もしていませんでした。

それに比べて、近年入会された40歳代の会員の方々、特に間地さんを中心とした若い会員の方々の積極的な活動には本当に感心しております。

とは言え、普段はいい加減な私も節目の事業には心血を注いでまいりました。

名古屋和合ロータリークラブの20周年記念事業。このときは愛知万博の誘致活動の一助になればとの思いから、当時のBIEの事務局長をはじめ世界の著名人を招いき、NHKの番組にも取りあげさせたシ

ンポジウムを提案・企画・実施させていただきました。総予算4500万円の事業となりましたが、愛知県から2000万円の補助を取り付け、一部会員の方々にご負担ご迷惑をお掛けいたしました。意義のある行事として成功裏に終了させることが出来ました。

そして、私が会長を務めさせていただきました2008年には、分区大会を企画・実施いたしました。第一部では、基調講演には東京大学名誉教授の月尾嘉男先生と元三重県知事の北川正恭先生を招聘して、昨年の東日本大震災を予見するような「29日目の危機」というタイトルで環境問題に関する新しい形のシンポジウムを開催しました。第二部では自ら司会を務め各ロータリークラブ対抗のカラオケ大会で参加者には大いに盛り上げていただきました。

私も名古屋和合ロータリークラブに入会して、今年で30年になります。

私にとって、名古屋和合ロータリークラブはいつでも懐かしい友に会える「ふるさと」のようなものであります。

命が尽きるまで会員として、こうして良き友と楽しく交流できることは私にとってこの上もない喜びであります。

●第8回理事会 (平成24年2月29日(水)例会終了後 ウェスティンナゴヤキャッスル)

- ・新入会員推薦の件 住野 新氏 (安井隆豊君、伊藤尚貴君、山本秀樹君紹介)
- ・2012～2013年度各委員会委員長・副委員長の件
- ・新地区補助金の件
- ・半期決算報告の件
- ・その他

●3月度誕生日祝福

会 員	ご夫人
片桐寛治 君(3月4日)	今村孝治 夫人(3月1日)
二村伝治 君(3月9日)	町田重夫 夫人(3月2日)
武藤 博 君(3月11日)	武藤 博 夫人(3月5日)
小松佳史 君(3月14日)	板谷敏広 夫人(3月12日)
丸山弘昭 君(3月14日)	木本三夫 夫人(3月23日)
尾関和成 君(3月14日)	石原敏夫 夫人(3月24日)
高木一平 君(3月14日)	尾関和成 夫人(3月26日)
上野山 進 君(3月17日)	加藤重和 夫人(3月27日)
前野智純 君(3月17日)	
服部 滋 君(3月21日)	
富島照男 君(3月22日)	
板谷敏広 君(3月23日)	
林 邦司 君(3月27日)	
首藤信生 君(3月28日)	
端山佳誠 君(3月30日)	
服部雅紀 君(3月30日)	

例会	月日	今後の予定
第1936回	3.7	塚原 光雄氏
第1937回	3.14	創立40周年記念例会と春の家族会 ウェスティンナゴヤキャッスル 17:00受付 17:20開会 20:00終了予定

○このウィクリーは再生紙を使用しております。